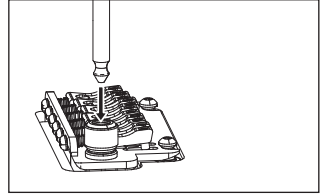


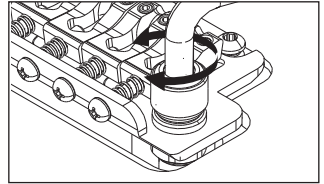
T1802 / T1502 トレモロ・ブリッジ

トレモロアームの取り付け

1. トレモロアームは挿し込み式です。ベースプレートのアームソケットに、トレモロアームのコーナー部分を持って、カチッと音がするまで確実に挿し込みます。



2. トレモロアームの締め付けは、トルク調整キャップで調整します。時計方向に回すと締め付けが増し、逆に回すと締め付けが緩くなります。

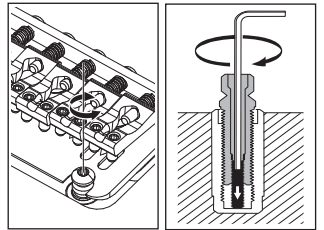


スタッド・ロック

T1802/T1502トレモロ・ブリッジは、スタッド・ロック機能を備えています。

1. 六角レンチ (1.5mm) をスタッドボルト上部の穴から挿入します。
2. スタッド・ロック・ボルトを時計方向に回し、スタッド・ロック・ボルトがアンカーナットに接触して回らなくなるまで締め込みます。

※ スタッド・ロックは、スタッド・ロック・ボルトを緩めると解除されます。



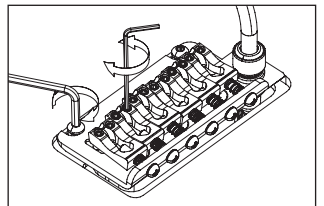
弦高調整

トレモロ全体の高さは本体左右のスタッドボルトを六角レンチ (2.5mm) で回して調整します。

各サドルの高さは付属の六角レンチ (1.5mm) で回して調整します。

⚠️ ご注意

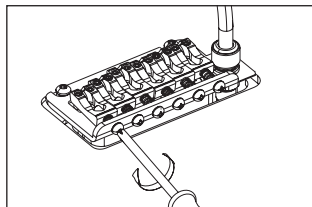
- スタッドボルトの高さ調整は、スタッド・ロックが解除されていることを確認してから行ってください。



JP

イントネーション調整

イントネーションはブリッジ後方から各サドルのイントネーション調整ボルトをプラスドライバーで回して調整します。



弦交換

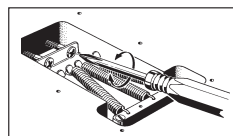
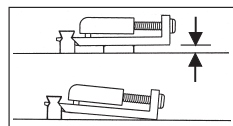
新しい弦はギター裏側からトレモロブロックを通して取り付けして下さい。

トレモロの取り付け角度調整

トレモロの取り付け角度は、弦の張力とギターのボディ裏側に装着されたトレモロ・スプリングの張力とのバランスで調整します。トレモロがギターのボディ表面とおおよそ平行になるように調整することで、最も優れた性能を発揮します。

- ① 正しくチューニングした状態で、トレモロの傾きを確認します。
- ② トレモロが前方へ向いている場合は、プラスドライバーでボディ裏側のトレモロ・スプリング・カバー内のスクリューを締め込んでトレモロ・スプリングの張力を強くします。
- ③ トレモロが後方へ傾いている場合はスクリューを緩め、トレモロ・スプリングの張力を弱めます。

※ トレモロの角度調整は、トレモロ・スプリングの張力を調整するたびに弦とスプリングとの張力バランスが変化するため、チューニングに影響を及ぼします。チューニングを繰り返しながら調整して下さい。



・トレモロスプリング

工場出荷時は、3本のトレモロ・スプリングが並行に取り付けられた状態でセットアップされています。

弦のゲージを変更したり、ダウンチューニングで使用するなど弦とトレモロ・スプリングとの張力のバランスが大きく変化する場合には、トレモロ・スプリングの数や取り付け方の変更が必要になる場合があります。

- ① 張力を強めたい場合は、外側の2本のトレモロ・スプリングを斜めに取り付けます。
- ② 張力を弱めたい場合は、中央のトレモロ・スプリングを取り外します。

※ トレモロ・スプリングの着脱は弦を十分に緩めてから行ってください

